

大学図書館問題研究会東京支部 2015/2016 年度 第 5 回 委員会 議事要旨

1. 日時: 2016 年 1 月 6 日(水) 19:00-21:00
2. 場所: 文京区男女平等センター
3. 出席者(五十音順/敬称略):
上村順一, 立原ゆり, 野寄恵, 松原恵, 山口友里子, 米倉和枝, オブザーバー: 青山史絵
4. 配布資料:
なし
5. 議事要旨:

議事に先立ち、支部報 230 号の発送作業を実施した。

[審議事項]

1. 第 2 回支部例会について

「新フンボルト入試」という新しいタイプの AO 入試を導入予定の、お茶の水大学附属図書館の教育支援の取り組みについてご講演願うこととした。

内容としては、入試に関わる話ではなく、他部署との連携を中心にしてお伺いしたい旨の企画書を作成して提出することとなった。

事前に本件に関し、お茶の水女子大学附属図書館に打診をし、内諾を得た。

ただし、聴講者は大図研会員に限り、入試関係の企業は NG としてほしい旨の条件が提示された。

日程や場所はご講演者と相談して決めるが、3 月の平日夜間に開催することも打診してみることとした。

ご講演時間は 1 時間半程度、全体で 2 時間程度を目安とする。

本件の窓口は上村が担当することとなった。

2. 関東五支部合同例会について

進捗状況を確認した。特段の問題は発生していない。

タイトルには「新春」を入れることとした。

参考文献を事前に参加者に送信し、理解を深めてもらうこととした。

参加〆切を設定していなかったが、後追いで 1 週間前である旨広報する。その際、質問を受け付け、参加者名簿を添え、質問事項を開催 1 週間前に講師に送る。なお、資料の都合上の〆切であり、その後も受付はする。

謝金と交通費の扱いを、過去事例を参照し、他 4 支部に諮り決定することとした。

事前作業及び当日の作業分担案を作成し、他 4 支部に依頼することとして。

3. 東京支部臨時総会決議について

結果を支部報 230 号に掲載し、同時に議事要旨をウェブに UP する。

今後の進め方を確認した。

ウェブに概要を掲載するが、それより前にその旨をメールで支部 ML に送信する。松原が担当することとなった。

また、ウェブアップは、立原が担当することとなった。

支部報を発行すると同時に、会費未納者へ向け、振込票も同封したが、その旨をメールで支部 ML に送信する。山口が担当することとなった。

なお、未納者リストを委員間で共有できるように設定することになった。会計担当が担当する

こととなつた。

4. 支部報 231 号について

1 号、臨時総会の発行をしたので、残予算を考えて今後の発行を考える。

3 月支部例会が決定されたら広報に着手し、支部報発行を検討する。その 231 号は、予算上はがきで 2 月上旬をめどに発送する。

5. その他

予算執行状況を支部委員で共有できるように設定することになった。会計担当が担当することとなつた。

[報告事項]

1. 各担当報告

各担当とも特記事項なし

次回支部委員会は、2/16(火)-18(木)に開催する。別途調整する。

会場についても別途調整する。

以上